

ゆきしろみず

Vol 11

秋号

2007.9.30

発行/東京電力株式会社 東通原子力建設準備事務所 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303 TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019
ホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/nu/hd-np/index-j.html>



東通の海岸沿いに咲く「コハマギク」

新潟県中越沖地震発生にあたって

このたびの新潟県中越沖地震により被災されました皆さまに東通原子力建設準備事務所一同、心からお見舞い申し上げます。

また、地域の皆さまならびに広く社会の皆さまには、当社の柏崎刈羽原子力発電所3号機所内変圧器での火災や6号機、7号機での微量の放射性物質の放出など、ご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

発電所は地震発生とともに運転中の3号機、4号機、7号機、起動中の2号機が自動停止し、定期検査中の1号機、5号機、6号機を含め、現在は、全て安全に停止しております。

また、地震に際して放出された放射性物質につきましても法令レベル以下であるとともに、自然界から受ける放射線よりも十分低い値でした。

現在、詳細な点検を順次実施しております。

当社といたしましては、地域の皆さまにご安心いただけるよう、引き続き全社をあげて被害の全容把握と復旧に取り組むとともに、発電所の情報発信に努めてまいります。

一方、東通原子力発電所1号機につきましては、お陰様で現在順調に敷地造成工事や港湾工事などの準備工事を進めております。

今回の教訓を踏まえて、当事務所の誓い「私たちは地域とともに 安全最優先を合言葉に 世界に誇れる原子力発電所を建設します」をモットーに1号機の建設を進めてまいり所存でございます。皆さまのご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

東京電力株式会社
東通原子力建設準備事務所
所長 峯 雅 夫

8月末現在の準備工事の状況についてご報告いたします。

敷地造成工事

進捗率は42%です。

- 伐採工事は全域終了しています。
- 遮水壁工事は矢板の設置を進めており、約90%の進捗となっています。
- 本沈殿池工事は運転できるよう、整備を進めています。
- 土捨場、仮設ヤードの造成工事を進めています。
- 進入路、構内道路、排水路の整備を進めています。

港湾工事

進捗率は1工区が5%、2工区が0.5%です。

- 放水口護岸部に至る南側の防波堤では、陸上からの築造を進めており、約150m延伸しています。
- 敷地護岸工事のための仮設^{さんだい}栈台の工事を進めており、約80%の進捗となっています。
- 放水口護岸部の範囲で放水口ケーソンの基礎工となる捨石の投入、均し作業を進めています。
- むつ小川原港では、海上投入する石材の集積、ブロックの製作、放水口ケーソン本体の製作(国土交通省による製作)を進めています。

今後の工事

- 敷地造成並びに進入路・構内道路・排水路工事は、ヤード造成及び道路・排水路の施工を順次進めていきます。
- 港湾工事は引き続き、南防波堤の延伸、敷地護岸工事等を進めていきます。



準備工事前全景(H18.11)



現在の全景(H19.8)



排水路構築状況



仮設栈台施工状況



南側防波堤施工状況

準備工事

Q&A

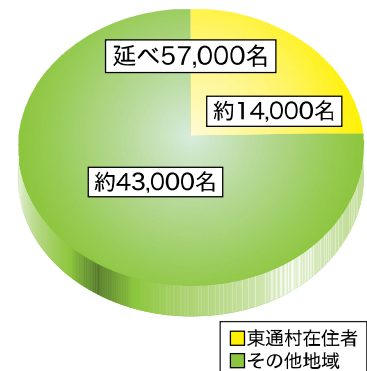
Q1 今回の中越沖地震による東通1号機建設工程への影響はないの？

A1 東通原子力発電所については、新しい耐震設計審査指針に基づき、必要な調査・評価を行い昨年9月に設置許可申請をし、現在、国による審査が行われているところです。
当社としては準備工事が着実に進むよう、最大限の努力を図っていきます。

Q2 発電所の準備工事は、何人くらいの方が働いているの？

A2 これまで地元企業の14社に元請けをお願いし、延べ57,000名もの方々に準備工事を支えていただいております。

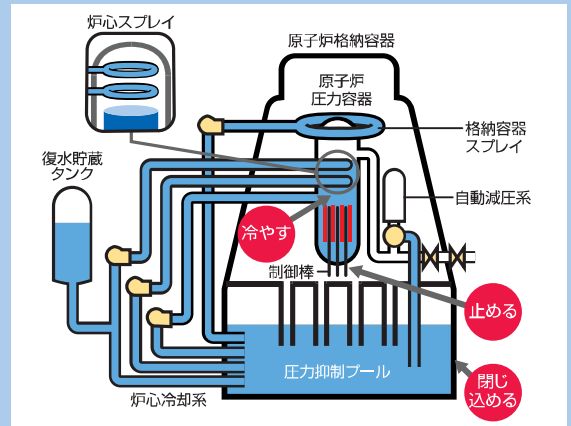
発電所準備工事に関わる就労者数



柏崎刈羽原子力発電所における地震発生後の状況について

(9月30日現在)

- 原子力発電所では、大きな地震が発生したとしても、放射線による被害が周囲に及ぶことのないよう、原子炉を「止める」「冷やす」、放射性物質を「閉じ込める」といった安全上極めて重要な設備の機能が確保される設計としています。
- 今回の地震発生時にも、起動中の2号機、運転中の3、4、7号機において、原子炉は安全に自動停止し、現在、7基全てが安全に停止しています。
- なお、設計時の想定を上回る地震の揺れが観測されていますが、安全上極めて重要な設備については、これまでの目視点検では損傷が認められていません。現在、原子炉内の点検など、詳細な調査を実施しています。

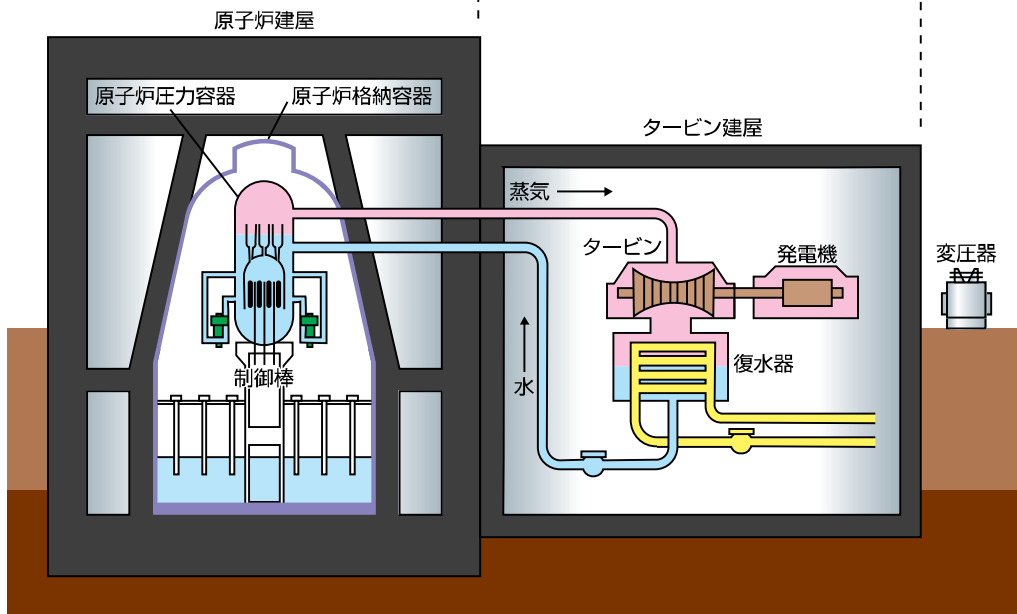


安全上極めて重要な設備
(As、Aクラス)

安全上重要な設備
(Bクラス)

一般設備
(Cクラス)

地震発生時においても、放射線による被害が周囲に及ぶことがないよう、設備の重要度に応じて設計しています。



〈耐震設計の重要度分類〉

変圧器・構内道路・事務所等の一般設備に地盤沈下等による被害が集中しています。



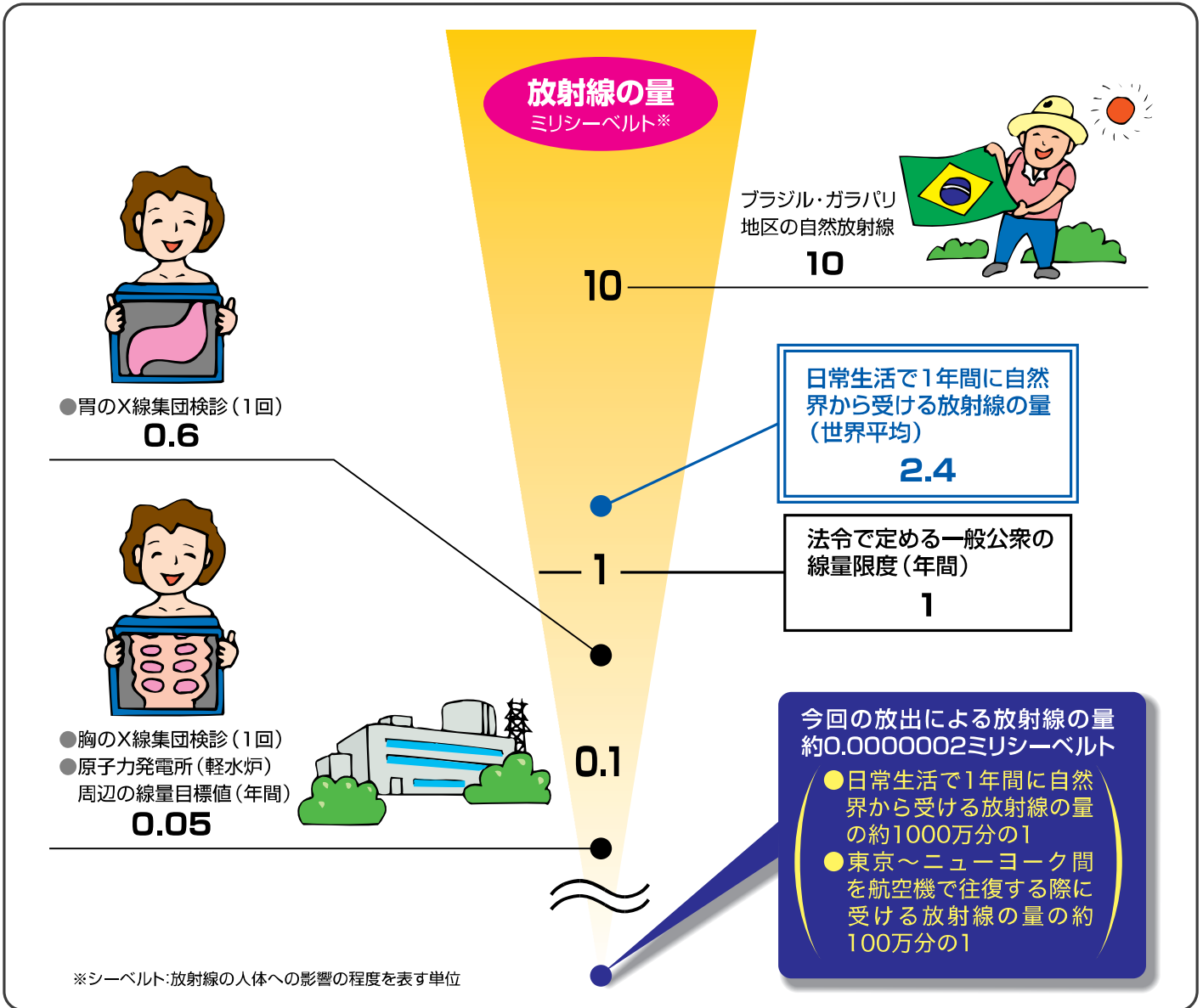
構内道路



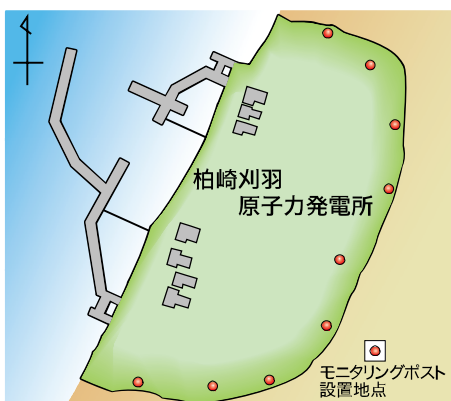
所内変圧器

柏崎刈羽原子力発電所での放射性物質の放出について

- 6号機の放水口から使用済燃料貯蔵プールの水が海に放出され、7号機の主排気筒から放射性物質が大気中に放出されました。
- 今回の放出による放射線の量は、法令で定める限度以下であるとともに、自然界から受ける放射線の量と比べても十分低い値でした(下図参照)。



- また、地震発生以降、発電所のモニタリングポストや放水口モニタの測定値にも異常な変動はありませんでした。



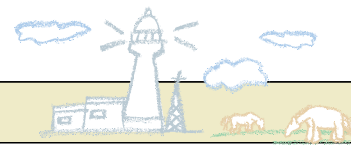
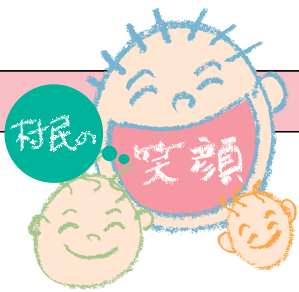
▲モニタリングポスト設置場所



▲モニタリングポスト

新潟県、柏崎市、刈羽村の立入調査の結果、「今回の放射性物質の放出量は極く微量で全く問題なく、健康への影響もない」との見解が公表されています。

※モニタリングポストは、空気中の放射線を測定する装置です。原子力発電所の周辺に設置し、日夜空気中の放射線を監視しています。



「ひがしどおりよさこい来さまい祭り2007」に参加!
閉校(2008年4月統合)を前にエネルギー全開!
北部中吹奏楽・小田中ソーランを堂々と披露!!



「ひがしどおりよさこい来さまい祭り2007」が今年も8月25日と26日の2日間、ふるさと広場ステージなどで行われました。

中でも、来年度の村立東通中学校新設を前に閉校となる、北部中学校の吹奏楽部と小田野沢中学校が祭りに参加し日頃の成果を見事に披露しました。

25日の宵祭、オープニングのステージに立ったのは北部中学校吹奏楽部でした。学校創立と共に結成された吹奏楽部は、北部中唯一の文化部です。相内部長を中心に13人の部員たちは、木村先生の「礼を重んじ自分の力を信じて頑張れ」という指導を守って地道に練習。これまで体育祭や文化祭、老人福祉施設での発表を行って来ました。

この夏、青森市で行われた地区コンクールでは、小編成の部で見事銀賞を受賞。

宵祭当日、部員たちは多くの村民を前に地区コンクールで銀賞を受賞した「幻想」、「瞳を閉じて」、「東通村民歌」など5曲を披露しました。

部長の相内さんは「緊張して焦った時もあったけど、みんなに楽しんでもらおうと演奏し、とてもいい経験になりました」とにっこり。木村先生は「音楽で村を盛り上げようという気持ちで



生徒たちは十分頑張りました。今日は満点をあげたい気分です。統合しても素直なひたむきを忘れずに前進して欲しいですね」と話していました。

一方、小田野沢中学校は、ステージで全校生徒25人がひとつになって小田中ソーランを披露しました。

よさこいを始めたのは今から5年前。よさこいソーランの本場・北海道稚内南中学校で作った「南中ソーラン」を取り入れ「小田中ソーラン」として完成し、その後は祭りなどで披露しています。

小田中ソーランは、漁師が網を引ながら舞う力強い踊り。低い姿勢が多いので大変ですが3年生を中心に「大きく踊ろう」と練習を重ねてきました。

祭り本番、生徒たちは大勢の観客の前で元気な踊りを見せてくれました。リーダーの越善さんと川口さんは「みんな真剣に踊ってカッコ良く決めることができたので本当に良かった」と息を弾ませます。指導にあたった佐藤先生は「自分たちが小田中ソーランの最後を飾るんだ、という強い気持ちで力いっぱい頑張りました」と笑顔で語っていました。



ここはエネルギーを出して!



譜面をよく見て

木村伸子先生



最後のキメのポーズ!



汗を流して熱心に練習

佐藤久美子先生



リーダーの越善早紀さん
川口美紀さん



部長の相内美咲さん

六ヶ所村泊地区

かもめ祭り2007 (平成19年7月16日)

東北電力・日本原燃と当社共同で出店コーナーの運営員として参加し、たくさんのお客さまに楽しんでいただきました。

六ヶ所村泊地区イベント広場において「かもめ祭り2007」が今年も開催され、東北電力・日本原燃と当社が出店コーナー(焼そば、焼き鳥、金魚すくい、綿菓子等)の運営員として参加いたしました。

今年は台風の影響で開催日が7月15日から16日に順延となりましたが、地元を代表するお祭りということもあり多くの方々に親しまれ盛大に行われました。

私たちはこういった祭事などには積極的に参加し、地域のみならず、みなさまとの交流を広げていきたいと思っております。



上手に釣れて子供たち大喜び!



大盛り上がりのかもめ祭り

東通村

ひがしどおりよさこい来さまい祭り2007 (平成19年8月26日)

夏まつりの集大成!東通村の方々を一つにという気持ちで今年も参加させていただきました。

東通村最大のイベント「ひがしどおりよさこい来さまい祭り2007」に、今年も私たちは電力企業体の「風舞翔吹」チームに加わり参加いたしました。この祭りには、地元東通村チームをはじめ弘前市や十和田市からのチームの参加も恒例となり、今年は、総勢21チームが出場。各チームはそれぞれの工夫を凝らし華麗な演舞やエネルギー溢るような踊りを披露し観客を魅了いたしました。

また、前日25日の宵祭の「北限海峡カラオケ大会」に当所の峯雅夫所長が出演。日頃、大変お世話になっている東通村の方々に感謝の気持ちを込めて北限海峡を熱唱いたしました。



「風舞翔吹」チームステージでの演舞



北限海峡を熱唱する峯雅夫所長

読者の声

[東通村 Nさん]

東京電力の東通原子力発電所の予定地は地震には大丈夫ですか?

[編集室より]

当社東通原子力発電所1号機は、昨年9月に改定された耐震設計審査指針に基づき必要な調査を行い、設計に用いる地震動を定めています。また、今回の中越沖地震から得られる知見は、必要に応じてこれから実施する地震設計に反映していきます。

[東通村 Sさん]

東京電力の港湾工事は何のために作っているのですか?

[編集室より]

港湾工事は、大物機械設備などを積み下ろ

しするための施設を確保することと、発電所で用いる冷却水を取水するための静かで穏やかな海域を確保するために作っています。

[十和田市 Nさん]

「...しました...」がありました。」という過去の情報ばかりでなく、これから先役立つ広報誌作りをお願いします。

[編集室より]

貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考にしながら、よりよい広報誌作り努めていきたいと思っております。

[東通村 Sさん]

「村との交流」ということが、課題となっていると思いますが、村の行事やイベン

トには電力関係の皆さん協力して下さっています。村民一人ひとりも電力関係の皆さんと同じような気持ちで、積極的に村のことを考えたり、行事やイベントなど様々なことに参加すれば、もっと村は活気が出ると思います。

[編集室より]

私たちももっと村民の方々と交流を持ちたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。



まさか半島豆知識

ゆきしろみずクイズ

問題

秋の風物詩といえばトンボです。その中で東通村でも数多く見られるようになったオニヤンマは、下の①~③の何番でしょうか?

<ヒント>体長が大きく黄色いラインが特徴的です。



応募方法

答えがわかった方は折込ハガキでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様に図書カードをプレゼントいたします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



図書カード

<応募締切/平成19年11月30日(金)消印有効>
クイズの答えは次号に掲載いたします。

春号の答え

② (アズマギク) でした!
※応募総数57通で正解者は55名様でした!



個人情報の取り扱いについて 上記記載いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。

お問い合わせ

東京電力株式会社
東通原子力建設準備事務所 広報グループ

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019(月~金・平日午前9時~午後5時)

編集後記

今年の夏は暑くて寝苦しい日が続きましたね。みなさんは夏バテしませんでしたか?ようやく涼しい秋の季節になり、寝苦しさからも解消されました。

そして、秋といえばスポーツの秋、レジャーの秋、読書の秋、そして食欲の秋と楽しみがたくさんあります。短い季節ですがみんなで楽しみましょう。

